

**障がいの有無を越え、ボッチャで地域がつながる**  
地域活動支援センターきがる館とすみよし生活支援センターが  
初の合同交流会を開催、パラスポーツを通じた地域住民参加への一歩へ

特定医療法人南山会（所在地：山梨県南アルプス市、理事長：川崎洋介）が運営する地域活動支援センターきがる館と公益財団法人住吉偕成会すみよし生活支援センターは、2026年7月9日（木）、両施設として初めての合同企画となる「ボッチャ体験交流会」を開催します。

本交流会は、県内のパラスポーツの拠点である山梨県立パラスポーツセンター（山梨県甲府市）を会場に開催します。充実した設備と誰もが安心して参加できる環境のもと、多くの皆様にボッチャの魅力を体験していただける機会とします。

また、年齢や障がいの有無を問わず誰もが楽しめるパラスポーツ「ボッチャ」を通じて、地域の福祉事業所の利用者・職員が施設の垣根を越えて交流することを目的としています。



※画像はイメージです。

## ■ 開催の背景

地域活動支援センターきがる館とすみよし生活支援センターでは、これまで麻雀交流会などを開催し、事業所の垣根を越えた交流の機会を設けてきました。

今回、新たな交流の形として着目したのがボッチャです。ボッチャは、年齢や障害の有無に関わらず誰もが楽しめるパラスポーツであり、初めて会う人同士でも自然にコミュニケーションが生まれやすいことが特徴です。競技を通じて互いを応援し合い、協力しながら楽しむことから、参加者同士の交流を深める機会として期待しています。

## ■ 今後の展望

今回の交流会をきっかけに、将来的には地域住民も参加できる交流イベントへと発展させ、障害の有無に関わらず誰もが自然につながる地域づくりを目指していきます。

また、交流会を通じて地域活動支援センターの役割や活動内容をより多くの地域住民に知っていただき、地域に開かれた身近な福祉拠点として理解を深めていただく機会としても位置付けています。

## ■ 理事長コメント

「誰もが幸せだと思える世界を創造する」をパーパスに掲げる中で、年齢や障がいの有無に関わらず誰もが笑顔になれるポッチャというスポーツは、その実践の一步でもあると感じています。今回の交流会が施設や地域の垣根を越えたつながりを生み、将来的には地域全体で支え合うまちづくりへつながることを期待しています。(理事長 川崎洋介)

## ■ 開催概要

名称：ポッチャ体験交流会

日時：2026年7月9日（木）13時30分～15時30分

会場：山梨県立パラスポーツセンター（山梨県甲府市）

対象：地域の地域活動支援センターおよび福祉事業所の利用者・職員

主催：地域活動支援センターきがる館、すみよし生活支援センター

## ■ 取材のお願い

当日は報道関係者の皆様の取材を歓迎いたします。会場での撮影・取材をご希望の場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

## ■ 会社概要

【社名】 特定医療法人南山会

【設立】 1957年7月2日

【代表】 理事長 川崎 洋介

【住所】 〒400-0405 山梨県南アルプス市下宮地 421

【事業内容】

精神科病院 峡西病院

障害者地域活動支援センター きがる館

訪問看護事業所 アルプス訪問看護ステーション

介護老人保健施設 峡西老人保健センター

就労継続支援 B 型事業所 アルプスファーム

【URL】 <https://www.nan-zan.or.jp/>

<お問い合わせ先>

特定医療法人南山会

TEL：055-282-2151（代表） 055-288-0750（直通） FAX：055-284-4886

担当：川口